

新潟県特別栽培農産物認証制度に基づく  
新潟県の化学肥料使用量の地域慣行栽培基準  
令和3年3月23日現在

**寿メタンバイオ肥料の  
使用量の目安  
(チッソ成分:2.45%)**

作物名	作 型	化学肥料使用 量 (チッソ成分 kg/10a)	プロ 農家向け	家庭菜園向け	
			10aあたり (1,000㎡) kg/10a	1㎡あたり kg	1坪(約3.3㎡)あた り kg
米	一般	6	245	0.25	0.83
	早生品種	8	327	0.33	1.09
大豆		6.5	265	0.27	0.89
キャベツ	春まき	26	1,061	1.06	3.5
	夏まき	26	1,061	1.06	3.5
はくさい	春まき	30	1,224	1.22	4.03
	夏まき	30	1,224	1.22	4.03
カリフラワー	春まき	28	1,143	1.14	3.76
	夏まき	28	1,143	1.14	3.76
ブロッコリー	春まき	28	1,143	1.14	3.76
	夏まき	28	1,143	1.14	3.76
レタス	春まき	16	653	0.65	2.15
	夏まき	16	653	0.65	2.15
長ネギ	春まき	36	1,469	1.47	4.85
	坊主不知等	38	1,551	1.55	5.12
	秋まき	28	1,143	1.14	3.76
葉ネギ	秋植え	32	1,306	1.31	4.32
小ネギ	春まき	28	1,143	1.14	3.76
	夏まき	28	1,143	1.14	3.76
	秋まき	28	1,143	1.14	3.76
	冬まき	28	1,143	1.14	3.76
たまねぎ	秋まき	30	1,224	1.22	4.03
ほうれんそう	春まき	14	571	0.57	1.88
	夏まき	14	571	0.57	1.88
	秋まき	14	571	0.57	1.88
	冬まき	14	571	0.57	1.88
しゅんぎく	春まき	18	735	0.74	2.44
	夏まき	18	735	0.74	2.44
	秋まき	18	735	0.74	2.44
みょうが		10	408	0.41	1.35
小松菜	春まき	14	571	0.57	1.88
	夏まき	14	571	0.57	1.88
	秋まき	14	571	0.57	1.88
	冬まき	14	571	0.57	1.88
チンゲンサイ	春まき	12	490	0.49	1.62
	夏まき	12	490	0.49	1.62
	秋まき	12	490	0.49	1.62
	冬まき	12	490	0.49	1.62

- 普段使用する牛糞や鶏糞など堆肥や化学肥料と併せて使用してもかまいません。  
(化学肥料と合わせて使用する場合は利用量にご注意ください。※チッソ成分が多いと作物によっては肥料ヤケでうまく成長しなかったり実がつかないこともあります。)
- 苗や種を植える1週間ほど前に肥料と土をよく混ぜてください。
- 追肥で使用する場合は株元から少し離れた場所に置肥してください。
- 作物によってはカリウムなどの成分の肥料を補った方がよく育つことがあります。
- 保管に際しては水に濡れない場所に置いてください。

新潟県特別栽培農産物認証制度に基づく  
新潟県の化学肥料使用量の地域慣行栽培基準  
令和3年3月23日現在

**寿メタンバイオ肥料の  
使用量の目安  
(チッソ成分:2.45%)**

作物名	作 型	化学肥料使用 量 (チッソ成分 kg/10a)	プロ 農家向け	家庭菜園向け	
			10aあたり (1,000㎡) kg/10a	1㎡あたり kg	1坪(約3.3㎡)あた り kg
にら	春どり	28	1,143	1.14	3.76
	夏どり	28	1,143	1.14	3.76
	秋どり	28	1,143	1.14	3.76
アスパラガス	春どり	36	1,469	1.47	4.85
	2季どり	50	2,041	2.04	6.73
	立茎長期どり	60	2,449	2.45	8.09
なばな類	夏まき	24	980	0.98	3.23
	秋まき	24	980	0.98	3.23
非結球性アブラ ナ科葉類	春まき	24	980	0.98	3.23
	夏まき	24	980	0.98	3.23
	秋まき	24	980	0.98	3.23
	冬まき	24	980	0.98	3.23
大根菜	周年	11	449	0.45	1.49
にんにく		36.6	1,494	1.49	4.92
ダイコン	春まき	20	816	0.82	2.71
	夏秋まき	20	816	0.82	2.71
かぶ	春まき	12	490	0.49	1.62
	夏秋まき	12	490	0.49	1.62
にんじん	春まき	22	898	0.9	2.97
	夏まき	22	898	0.9	2.97
ごぼう	春まき	22	898	0.9	2.97
れんこん	春植え	32	1,306	1.31	4.32
くわい		30	1,224	1.22	4.03
うど	春植え	20	816	0.82	2.71
	促成	20	816	0.82	2.71
		20	816	0.82	2.71
さといも	春植え	26	1,061	1.06	3.5
かんしょ	春植え	4	163	0.16	0.53
ばれいしょ	春植え	20	816	0.82	2.71
ながいも	春植え	50	2,041	2.04	6.73
自然薯	春植え	28	1,143	1.14	3.76
こんにゃく		16.6	678	0.68	2.24
えだまめ	もぎ	12	490	0.49	1.62
	枝付き	12	490	0.49	1.62
そらまめ	秋まき	30	1,224	1.22	4.03
さやいんげん	わい性種	20	816	0.82	2.71
	つる性種	26	1,061	1.06	3.5
さやえんどう		12	490	0.49	1.62
オクラ		30	1,224	1.22	4.03
食用菊	春植え	20	816	0.82	2.71
スイートコーン		40	1,633	1.63	5.38

- 普段使用する牛糞や鶏糞など堆肥や化学肥料と併せて使用しても大丈夫です。  
(化学肥料と合わせて使用する場合は利用量にご注意ください。※チッソ成分が多すぎると作物によっては肥料ヤケでうまく成長しなかったり実がつかないこともあります。)
- 苗や種を植える1週間ほど前に肥料と土をよく混ぜてください。
- 追肥で使用する場合は株元から少し離れた場所に置肥してください。
- 作物によってはカリウムなどの成分の肥料を補った方がよく育つことがあります。
- 保管に際しては水に濡れない場所に置いてください。

新潟県特別栽培農産物認証制度に基づく  
新潟県の化学肥料使用量の地域慣行栽培基準  
令和3年3月23日現在

**寿メタンバイオ肥料の  
使用量の目安  
(チッソ成分:2.45%)**

作物名	作 型	化学肥料使用 量 (チッソ成分 kg/10a)	プロ 農家向け	家庭菜園向け	
			10aあたり (1,000㎡) kg/10a	1㎡あたり kg	1坪(約3.3㎡)あた り kg
トマト	促成	30	1,224	1.22	4.03
	半促成	30	1,224	1.22	4.03
	露地	16	653	0.65	2.15
	抑制	16	653	0.65	2.15
ミニトマト	育苗期	26	1,061	1.06	3.5
	本畑(月)	26	1,061	1.06	3.5
きゅうり	半促成	40	1,633	1.63	5.38
	夏秋抑制	24	980	0.98	3.23
なす	育苗期	44	1,796	1.8	5.94
	本畑(月)	44	1,796	1.8	5.94
ピーマン	育苗期	40	1,633	1.63	5.38
	本畑(月)	40	1,633	1.63	5.38
かぐらなんばん	育苗期	37.6	1,535	1.54	5.08
	本畑(月)	37.6	1,535	1.54	5.08
ししとう	育苗期	40	1,633	1.63	5.38
	本畑(月)	40	1,633	1.63	5.38
すいか	ハウス・トンネル	10	408	0.41	1.35
	露地・小型トンネル	18	735	0.74	2.44
メロン	ハウス	10	408	0.41	1.35
	トンネル	14	571	0.57	1.88
	抑制	10	408	0.41	1.35
いちご	促成	18	735	0.74	2.44
	半促成	18	735	0.74	2.44
	露地	24	980	0.98	3.23
	露地	24	980	0.98	3.23
かぼちゃ		16	653	0.65	2.15
かき		10	408	0.41	1.35
ぶどう		10	408	0.41	1.35
いちじく		12	490	0.49	1.62
くり		6	245	0.25	0.83
うめ		12	490	0.49	1.62
キウイフルーツ		8	327	0.33	1.09
日本なし		16	653	0.65	2.15
西洋なし		20	816	0.82	2.71
もも		16	653	0.65	2.15

- 普段使用する牛糞や鶏糞など堆肥や化学肥料と併せて使用しても大丈夫です。  
(化学肥料と合わせて使用する場合は利用量にご注意ください。※チッソ成分が多すぎると作物によっては肥料ヤケでうまく成長しなかったり実がつかないこともあります。)
- 苗や種を植える1週間ほど前に肥料と土をよく混ぜてください。
- 追肥で使用する場合は株元から少し離れた場所に置肥してください。
- 作物によってはカリウムなどの成分の肥料を補った方がよく育つことがあります。
- 保管に際しては水に濡れない場所に置いてください。